

平成23年度 事業報告書

学校法人 五島育英会

目 次

法人の概要	
1 法人の概要	1
2 建学の精神・教育目標	1
3 学校法人の沿革	2
4 役員の概要	4
5 評議員の概要	6
事業の概要	
1 平成23年度の主な事業の概要	7
2 人 事	8
3 広 報	8
4 財 務	9
5 施設設備計画の実施状況	10
6 学校間連携	13
7 収益事業部門	13
8 教学部門(各学校)	14
資料	
1 設置する学校の内容	20
2 入学志願者・入学者・在籍者数推移図表	22
3 卒業生の就職・進学状況表	26
4 教職員の概要	27
5 財務の概要を経年比較した内容について	27
6 主な財務比率について	29
7 寄付の受領について	30
8 土地・建物明細	31
9 その他	35

法人の概要

1 法人の概要

学校法人五島育英会は、1955（昭和30）年6月、東急グループの創設者である五島慶太を初代理事長として設立した学校法人である。

設立以来、“国際的視野と情報教育を身につけ、健全な精神と豊かな教養をもって国際社会で活躍できる有為な人材を育成し、もって、広く社会に貢献するため、常に魅力ある教育システムを構築する”との目的を掲げてきた。

現在は東京都市大学を頂点とした、高等学校3、中学校2、小学校1、幼稚園1の計8校が東京都市大学の名を冠して“東京都市大学グループ”を形成し、緊密な連携を図るとともに、それぞれの学校がこれまで培ってきた歴史と伝統を活かしながら学園全体の総合力を最大限発揮し、豊かな人間性、国際化社会に適用できる人材の育成を目指している。

東京都市大学グループの教育理念

健全な精神と豊かな教養を培い未来を見つめた人材を育成します

東京都市大学グループの教育目標

国際的な視野と情報活用能力を身につけ健全な精神と豊かな教養をもって、国際社会で活躍する有為な人材を育成します

東京都市大学グループのグループビジョン

都市大グループは、未知の世界を切り開き、未来に向かって挑戦します

2 建学の精神・教育目標

東京都市大学

建学の精神

公正・自由・自治

理念

持続可能な社会発展をもたらすための人材育成と学術研究

スローガン

科学を基盤にサステイナブルな社会発展をめざす

東京都市大学附属中学校・高等学校

公正・自由・自治

東京都市大学等々力中学校・高等学校

- ・ 健康で生命力の旺盛な身体を作る
- ・ 謙虚で清楚な風格を養う
- ・ 科学的・計数的に物事を判断処理できる能力を培う
- ・ 知識技能を磨き、生活に対する自信と実力を得させる
- ・ 生命愛惜の風を養う

東京都市大学塩尻高等学校

- ・ 情操豊かな教養人としての人材の育成
- 校訓 誠実：礼儀正しく良心に従って行動する
- 勤勉：骨身惜しまず勉学に勤しみこつこつと努力する
- 創造：未来を支える社会人として創意工夫に心掛ける

東京都市大学付属小学校

- すこやかに かしこく りりしく凛として
- 世界にはばたく 気高きこどもたち

東京都市大学二子幼稚園

教育目標

- ・ 心身ともに健康で、明るく、たくましい子供に育てる
- ・ あそびや仕事に意欲をもち、さいごまでやりとげる子どもに育てる
- ・ 自分の思ったことははっきり話し、人の話もよくきく子どもに育てる
- ・ 物事をよく見きわめ、考えて、みんなで協力してあそぶ子どもに育てる
- ・ 正しいことをすなおに受け入れ、美しいもの、すぐれたものに感動できる子どもに育てる
- ・ 季節の変化や自然現象に、興味や関心をもつ子どもに育てる

3 学校法人の沿革

昭和4年9月12日	武蔵高等工科大学（武蔵工業大学の前身校・ 設立者及川恒忠、手塚猛昌、西村有作）設置認可
昭和13年4月7日	財団法人武蔵高等工科大学（理事長西村有作） 設立許可
昭和13年12月17日	東横商業女学校（東横学園高等学校の前身校・ 設立者五島慶太）設置認可
昭和15年3月25日	東横商業女学校を東横女子商業学校に昇格認可
昭和15年3月30日	財団法人東横学園（理事長五島慶太）設立許可
昭和16年12月8日	財団法人武蔵高等工科大学を財団法人武蔵高等工業 学校に改称認可
昭和19年3月31日	財団法人武蔵高等工業学校を財団法人武蔵工業 専門学校に改称認可
昭和22年3月31日	教育基本法、学校教育法制定施行
昭和22年4月1日	正和中学校（武蔵工業大学付属中学校の前身校） 設置認可
昭和22年4月1日	等々力中学校（東横学園中学校の前身校）設置認可
昭和23年3月10日	東横学園高等学校設置認可

- 昭和 24 年 2 月 12 日 等々力中学校を東横学園中学校に改称認可
- 昭和 24 年 2 月 21 日 武蔵工業大学（工学部）設置認可
- 昭和 24 年 2 月 22 日 正和小学校（東横学園小学校の前身校）設置認可
- 昭和 26 年 2 月 26 日 財団法人武蔵工業専門学校を学校法人武蔵工業学園に組織変更認可
- 昭和 26 年 3 月 1 日 武蔵工業学園高等学校（武蔵工業大学付属高等学校の前身校）設置認可
- 昭和 26 年 3 月 3 日 財団法人東横学園を学校法人東横学園に組織変更認可
- 昭和 28 年 12 月 4 日 学校法人武蔵工業学園を学校法人武蔵工業大学に改称認可
- 昭和 28 年 12 月 4 日 武蔵工業学園高等学校を武蔵工業大学付属高等学校に改称認可
- 昭和 30 年 2 月 21 日 学校法人東急自動車学校設立認可
- 昭和 30 年 3 月 31 日 学校法人武蔵工業大学に学校法人東横学園を合併し、学校法人五島育英会に改称認可
（法人事務局 東京都渋谷区大和田町 98 番地）
- 昭和 30 年 6 月 1 日 学校法人五島育英会（理事長五島慶太）成立
設置学校：武蔵工業大学工学部機械工学科・電気工学科・建設工学科、
武蔵工業大学短期大学部機械科・電気科・建設科、武蔵工業大学付属高等学校、東横学園高等学校、東横学園中学校
- 昭和 30 年 6 月 2 日 東横学園附属二子幼稚園設置認可
- 昭和 31 年 3 月 1 日 東横学園女子短期大学（家政科）設置認可
- 昭和 31 年 3 月 1 日 東横学園附属二子幼稚園を東横学園二子幼稚園に改称認可
- 昭和 31 年 9 月 1 日 学校法人玉川正和行学園及び同大倉山学園の合併成立
設置学校：武蔵工業大学工学部機械工学科・電気工学科・建設工学科、
武蔵工業大学短期大学部機械科・電気科・建設科、武蔵工業大学付属高等学校、武蔵工業大学付属中学校、東横学園女子短期大学家政科、東横学園高等学校、東横学園用賀高等学校、東横学園大倉山高等学校、東横学園中学校、東横学園大倉山中学校、東横学園小学校、東横学園二子幼稚園、東横学園用賀幼稚園、東横学園大倉山幼稚園
- 昭和 34 年 10 月 7 日 武蔵工業大学原子力研究所に原子炉設置許可
- 昭和 36 年 4 月 15 日 武蔵工業大学付属信州工業高等学校設置認可
- 昭和 40 年 8 月 28 日 法人事務局移転（東京都渋谷区大和田町 84 番地）
- 昭和 41 年 3 月 18 日 武蔵工業大学大学院工学研究科設置認可
- 昭和 47 年 12 月 27 日 学校法人東急自動車学校と合併契約締結
- 昭和 48 年 8 月 1 日 学校法人東急自動車学校との合併成立
- 昭和 52 年 1 月 7 日 東急自動車整備専門学校設置認可

昭和 63 年 7 月 25 日	五島育英会ビル竣工、法人事務局移転 (渋谷区道玄坂 1 丁目 10 番 7 号)
平成 9 年 4 月 1 日	武蔵工業大学環境情報学部(環境情報学科)を開設
平成 13 年 4 月 1 日	武蔵工業大学大学院環境情報学研究科を開設
平成 13 年 4 月 1 日	武蔵工業大学附属信州工業高等学校の名称を 武蔵工業大学第二高等学校と名称変更
平成 19 年 4 月 1 日	武蔵工業大学知識工学部(情報科学科、 情報ネットワーク工学科、応用情報工学科)を開設
平成 20 年 3 月 31 日	東横学園大倉山高等学校廃止認可
平成 21 年 4 月 1 日	武蔵工業大学を東京都市大学へ名称変更 (その他設置学校 7 校を名称変更) 東京都市大学都市生活学部都市生活学科、人間科学部児 童学科の設置、並びに知識工学部自然科学科の設置及び 同学部応用情報工学科を経営システム工学科に名称変更
平成 22 年 3 月 29 日	寄附行為変更 収益事業の追加 (自動車教習所(東急自動車学校))認可
平成 22 年 7 月 20 日	寄附行為の一部変更 (東急自動車整備専門学校の廃止)認可
平成 22 年 7 月 30 日	寄附行為の一部変更 (東横学園女子短期大学の廃止)認可

4 役員概要

(平成 24 年 5 月 1 日現在)

定数 理事 10 人以上 16 人以内 監事 2 人又は 3 人

現員 理事 15 名 監事 3 名

区分	氏名	常勤・非常勤 の区分	摘要
理事長	安達 功	常勤	平成 21 年 5 月 27 日 理事就任 平成 23 年 4 月 1 日 理事長就任
専務理事	國分 榮	常勤	平成 15 年 5 月 27 日 理事就任 平成 18 年 5 月 27 日 常務理事就任 平成 22 年 6 月 2 日 専務理事就任
常務理事	広江 秀夫	常勤	平成 18 年 5 月 27 日 理事就任 平成 21 年 5 月 27 日 常務理事就任
理事	中村 英夫	常勤	平成 16 年 9 月 1 日 理事就任 (東京都市大学学長)
理事	山口 裕啓	非常勤	平成 15 年 5 月 27 日 理事就任

理事	上條 清文	非常勤	平成 12 年 5 月 27 日 理事就任 (東京急行電鉄株式会社取締役相談役)
理事	越村 敏昭	非常勤	平成 20 年 5 月 28 日 理事就任 (東京急行電鉄株式会社取締役会長)
理事	清水 仁	非常勤	平成元年 6 月 22 日 監事就任 ~平成 8 年 2 月 29 日まで 平成 8 年 3 月 1 日 理事就任 (学校法人亜細亜学園理事長) (東京急行電鉄株式会社相談役)
理事	海老原 大樹	常勤	平成 18 年 4 月 1 日 理事就任 (東京都市大学等々力中学校 ・高等学校前校長)
理事	神宮 進一	常勤	平成 18 年 5 月 27 日 理事就任 (東京都市大学事務局長)
理事	橋本 昌彦	常勤	平成 22 年 7 月 20 日 理事就任 (法人本部総務グループ担当理事)
理事	菅澤 正嗣	常勤	平成 23 年 7 月 22 日 理事就任 (法人本部財務グループ担当理事)
理事	植木 正威	非常勤	平成 21 年 5 月 27 日 理事就任 (東急不動産株式会社取締役会長)
理事	関 博	非常勤	平成 21 年 5 月 27 日 理事就任 (武蔵工業会監事・前理事長)
理事	小林 菊恵	非常勤	平成 3 年 5 月 16 日 理事就任 (美砂会会長)
監事	岩田 哲夫	非常勤	平成 20 年 5 月 29 日 監事就任 (東京急行電鉄株式会社常勤監査役)
監事	吉田 創	非常勤	平成 24 年 3 月 15 日 監事就任 (東京急行電鉄株式会社常勤監査役)
監事	指田 誠一	非常勤	平成 18 年 5 月 27 日 理事就任 ~平成 21 年 5 月 26 日まで 平成 21 年 5 月 27 日 監事就任 (武蔵工業会前監事)

5 評議員の概要

(平成24年5月1日 現在)

定数 22人以上34人以内

現員 評議員31名

氏名	主な現職等
中村 英夫	東京都市大学学長
小野 正人	東京都市大学付属中学校・高等学校校長
原田 豊	東京都市大学等々力中学校・高等学校校長
赤羽 利文	東京都市大学塩尻高等学校校長
重永 睦夫	東京都市大学付属小学校校長
波田野 久美子	東京都市大学二子幼稚園園長
片田 敏行	東京都市大学大学院工学研究科長
宮内 新	東京都市大学知識工学部教授
中原 秀樹	東京都市大学環境情報学部教授
平本 一雄	東京都市大学都市生活学部長
神宮 進一	東京都市大学事務局長
橋本 昌彦	法人本部総務グループ担当理事
鈴木 照海	東京都市大学事務局企画グループ部長
小坂 哲郎	東京都市大学事務局学術情報グループ部長
小杉 雅克	東京都市大学事務局社会連携グループ部長
齋藤 勉	東京都市大学付属中学校・高等学校事務室長
松下 正勝	武蔵工業会理事長
吉田 勝	武蔵工業会副理事長
関 博	武蔵工業会監事
小林 菊恵	美砂会会長
川辺 加代子	美砂会副会長
安達 功	学校法人五島育英会理事長
山口 裕啓	学校法人五島育英会前理事長
上條 清文	東京急行電鉄株式会社取締役相談役
越村 敏昭	東京急行電鉄株式会社取締役会長
清水 仁	学校法人亜細亜学園理事長 東京急行電鉄株式会社相談役
植木 正威	東急不動産株式会社取締役会長
國分 榮	学校法人五島育英会専務理事
広江 秀夫	学校法人五島育英会常務理事
曾禰 韶夫	
服部 光伸	学校法人亜細亜学園理事

事業の概要

1 平成23年度の主な事業の概要

東京都市大学グループが発足して3年目となった平成23年度は、グループの教育理念、教育目標、グループビジョンの具現化を基本方針とし、学校間連携の活性化、総合力の強化を図り、グループ全体の発展向上を目指して、競争的環境下のなかにおいて、魅力ある学校づくり、持続的な成長に向けて、東京都市大学グループ全体の質的向上に取り組んだ。

東京都市大学では、教養教育において、学部間の有機的連携と教育システムの効率化及び東京都市大学グループの理念と教育目標の具現化のため、「共通教育部」の設立を決定するとともに、平成24年度にその体制を整えることとした。

さらに、平成25年度を目途として、環境情報学部学部学科改組、大学院環境情報学研究科都市生活学専攻の設置、工学部生体医工学科及び知識工学部情報ネットワーク工学科の名称変更を具体的に検討し、理事会決定した。

又専門性の高いキャリア形成教育の実践に向けて、低学年からキャリア教育と就職支援プログラムを一体的に実施し、特にインターンシップについては、就業力を高め、学生自身の適性に応じた職業選択を可能とするための極めて重要な取り組みと位置付け、東急グループ各社をはじめとする多くの企業の協力により、企業数・参加学生数の増加につなげた。なお、施設面においては、世田谷キャンパス新1号館（第一期工事）の竣工により、教育環境並びに学生支援体制の向上を図った。

学校間連携においては、東京都市大学と付属3高等学校間の「付属進学制度」並びに東京地区において「単位認定に関する制度」を実施し、東京都市大学を頂点とした東京都市大学グループ学校間の緊密な関係基盤を構築、発展させた。

又各学校の部活動においては、東京都市大学塩尻高等学校の硬式野球部・サッカー部・女子バレーボール部・空手道部の全国大会出場、東京都市大学等々力中学校・高等学校の舞チア部の全国大会優勝など、目覚ましい活躍を果たし、都市大グループの存在を高めた。

なお、昨年度に引き続き、東日本大震災により被災した在学生及び入学予定者については、入学金、学費などの減免措置により支援を行っている。

その他、設置各学校においては、教育面等、各学校の重点目標に基づき各事業（8 教学部門（各学校）を参照）を実施した。

2 人事

(1) 職員配置

事業計画に基づき、東京都市大学等々力中学校・高等学校においては、クラス増に対応するため、新たに7名の職員を配置し、授業の質的向上と進路指導の充実を目的とした体制を整備した。

又東京都市大学塩尻高等学校では、平成23年度から学力向上推進プロジェクトを立ち上げ、生徒数の増加に対応するため、5名の職員を配置した。

(2) 事務組織の再編成

平成23年度は、法人本部の事務組織の改編を行ない、グループ制を導入し、職員の機動的・効果的な配置を行うとともに効率的な組織を目指した。

又東京都市大学では、全学的なキャリア形成教育の推進、学部学科の横断的な連携強化を重点施策と位置付け、低学年次から既卒者の就職支援までを含めたキャリア教育、就業支援の拠点としての「キャリア支援センター」の機能を拡充し、きめ細やかな就業支援体制の強化を図った。

(3) 人事制度の実施

高等学校から小学校までの教育職員については、すでに平成22年度より新人事制度を導入しているが、平成23年度より幼稚園の教育職員に対しても、同人事制度を導入し、人材育成と学校組織の活性化に取り組んだ。又制度の定着、資質向上に繋げる研修を実践した。

事務職員においては、都市大グループ全体の取り組みとして、CS活動等研修活動の強化を行うとともに、求められる役割・スキルの習得に向けた階層別研修を行い、引き続き個々の職員の資質向上及び能力開発を促した。

3 広報

平成23年度は、グループ全体の認知向上に継続して取り組むとともに、さらに理解促進させるための広報活動の充実・積極的展開に取り組んだ。

(1) ブランド戦略広報

都市大グループの教育理念・教育目標への理解を深め、ブランドの認知と共感を得るための広報活動。

ア 「都市大ブランド」形成の中核となる教育研究や産学連携等の成果を広く社会に伝え、共感してもらうために、マスコミに向けたプレスリリースの積極的な配信や個別の説明活動などパブリシティ活動を行い、情報発信を強力に推進した。又海外のTVメディアにも紹介された。

イ ソーシャルメディアの普及に伴い、インターネット上のコミュニケーションを促進す

るために、“東京都市大学グループ facebook” を開設した。又既設の動画サイト“東京都市大学グループ Ch”において、TCU ニュースを月刊配信する取組みを開始、積極的に情報発信した。

都市大グループの認知と評価の調査・分析を継続的に実施した。

(2) 募集広報

入学志願者の獲得を主たる目的とした募集広報においては、都市大グループの総合力の訴求を継続して行い、ブランド戦略広報との相乗効果をより一層意識した活動を行った。

(3) 内部広報

グループ理念、ビジョンの共有意識を醸成する内部広報活動とその仕組み作りを推進した。

付属校の課外活動の躍進による全国大会等の出場に際し、各種製作物やウェブサイトの積極的な展開を行った。

教職員一人ひとりが、ブランドの担い手（=自分ごと）として意識改革につながる内部広報を積極的に行った。

4 財務

財務活動において学校法人会計基準に基づく計算書に加えキャッシュフロー計算書、損益計算書を作成し、財務の安全性と事業運営の健全性を向上させるべく取り組んでいる。

損益計算書における経常的収入は、対予算 5 億 2500 万円増の 186 億 6600 万円となった。一方支出は、対予算 1 億 9200 万円減の 173 億 6200 万円となり、経常収支差額は 13 億 400 万円の収入超過となった。

特別収支の部は、東急自動車学校土地賃借権消滅補償料、旧東横学園大倉山高等学校跡地売却などによる資産売却差額が 35 億 3700 万円計上されたため、特別収支差額は 31 億 5400 万円の収入超過となった。

経常収支差額に特別収支差額を加えた帰属収支差額は 44 億 5800 万円の収入超過となった。基本金組入額は、借用土地買収の一部を翌年度に繰り越したこと、機器備品購入計画を見直したこと、又機器備品等の除却のため当年度基本金組入額が減少したことにより、対予算 13 億 9400 万円減の 27 億 5200 万円となった。

以上により、平成 23 年度決算の消費収支差額は 17 億 600 万円の収入超過となった。

5 施設設備計画の実施状況

平成 23 年度に決定された事業計画の実施状況は、次のとおりである。

(1) 継続事業

東京都市大学（世田谷キャンパス）新 1 号館新築工事及び関連工事等

平成 22 年 11 月に着工した新 1 号館新築工事は平成 23 年 12 月 26 日に 期工事が完了し、引渡を受けた。引き続き、平成 24 年度は旧 1 号館の解体工事に着手し、解体工事完了（平成 24 年 9 月予定）後、 期工事を実施する予定である（平成 25 年 12 月竣工予定）。

（竣工建物の概要）

- ・新 1 号館（ 期工事部分） 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地下 1 階付地上 4 階建
延床面積 6,792.33 m²（登記面積）

階	面積	主要用途
B1F	1491.02 m ²	教室、電算室、施設管理室他
1F	1238.43 m ²	学生支援センター、健康管理センター他
2F	1404.60 m ²	教室、研究室他
3F	1404.60 m ²	教室、オープンスペース他
4F	1253.68 m ²	学長室、事務室他

（平成 23 年度に実施した主要な工事・備品購入費用）

内容	金額
建物新築工事（ 期）	1,763,617 千円
敷地内インフラルート整備工事	101,874 千円
正門廻り外構工事	47,712 千円
研究室移設に伴う改修工事	49,487 千円
LAN 配線/監視カメラ/入退室管理システム/倉庫警報システム工事（ 期）	35,542 千円
ネットワーク機器整備	29,930 千円
A V 機器整備	35,175 千円
什器備品整備	61,469 千円

(2) 平成 23 年度新規事業

東京都市大学世田谷キャンパス

ア 改修工事等

- ・ 15号館（情報処理センター）改修工事（21,000 千円）
15号館（情報処理センター）内の老朽化した衛生設備の更新工事を実施した。
- ・ 11、13、18号館空調機更新工事（22,533 千円）
11、13、18号館の老朽化した空調設備の更新工事を実施した。
- ・ 6号館階段室構造補強工事（16,800 千円）
東日本大震災においてエキスパンション部分に損傷を受けた6号館の構造補強工事を実施した。
- ・ 震災復旧工事（3,5,10,11,12,13,14,16号館）（17,997 千円）
東日本大震災において上記建物に発生した損傷箇所の修繕工事を実施した。

イ 土地買収

下記借用校地を買収した。

地番	公簿面積	所有者	買収金額	契約日
世田谷区玉堤 1-2305	1,263 m ²	国	205,000 千円	H23.12.6
世田谷区玉堤 1-2306	813 m ²	豊田俊道	122,000 千円	H24.3.21

東京都市大学横浜キャンパス

ア 体育館・部室棟外装改修工事（10,500 千円）

横浜キャンパス体育館・部室棟の外壁タイルの補修及びシール補修工事を実施した。

イ 3号館空調設備改修及び機器交換工事（10,811 千円）

横浜キャンパス3号館の氷蓄熱空調設備の機器整備及び給排水管の補修工事を実施した。

ウ 「都市大方式芝生グラウンド化プロジェクト」関係工事（14,700 千円）

「都市大方式芝生グラウンド化プロジェクト」の一環として、実験用芝生育設備を設置した。

東京都市大学原子力研究所

廃炉関係（114,839 千円）

平成 22 年度に策定した解体・撤去計画に基づき、液体廃棄物処理棟及び固体廃棄物保管庫の解体工事を実施した。

（解体建物）平成 24 年 3 月 23 日滅失登記完了済

- ・ 液体廃棄物処理棟 鉄骨造地上 2 階建 延床面積 90.33 m²

・ 固体廃棄物保管庫 鉄筋コンクリート造平家建 延床面積 10.00m²

(資産の状況)

資産の種別	取得価格	減価償却累計 (H23.4.1)	未償却残高 (H23.4.1)
(1) 液体廃棄物処理棟	15,089,000 円	14,963,000 円	126,000 円
建物	0 円	0 円	0 円
建物付属設備	15,089,000 円	14,963,000 円	126,000 円
(2) 固体廃棄物保管庫	187,500 円	187,500 円	0 円
建物	187,500 円	187,500 円	0 円
建物	0 円	0 円	0 円
合計	15,276,500 円	15,150,500 円	126,000 円

東京都市大学等々力中学校・高等学校

ア 第一校舎屋上防水工事 (18,900 千円)

第一校舎屋上の防水工事を実施した。

イ 体育館改修工事 (33,915 千円)

体育館の教員室改装、設備改修、外壁清掃工事を実施した。

ウ 第一校舎 3 階、4 階改修工事 (15,960 千円)

第一校舎 3 階及び 4 階の内装改修工事 (普通教室増) を実施した。

東京都市大学塩尻高等学校

ア 第四 P C 教室機器更新 (10,395 千円)

第四 P C 教室の情報教育用機器の更新を行った。

本件は文部科学省より平成 23 年度私立大学等研究設備整備費等補助金
(私立高等学校等 IT 教育研究設備整備推進事業費) の交付を受けた (交付額
3,222,000 円)。

イ 本館・新館空調設備工事 (17,850 千円)

本館・新館内の教室に空調設備設置工事を実施した。

土地・建物の売却について

ア 旧東横学園大倉山高等学校 (平成 21 年 3 月廃止) の跡地については都市大グループ
の教育施設として有効活用できないか検討してきたが、教育施設として継続利用する
には建物の老朽化、立地条件から難しい状況と判断し、下記の通り売却した。

相手方	双日株式会社
仲介業者	東急ライフシア株式会社
売却金額	1,450,000,000 円
契約日	平成 23 年 3 月 31 日 (平成 23 年 5 月 31 日所有権移転登記)

イ 東急自動車学校旧所在地（世田谷区上野毛）の賃借権消滅補償契約（第 4 回）
東急自動車学校敷地として借用していた世田谷区上野毛二丁目所在の土地について、所有者が世田谷区及び世田谷区土地開発公社に対して売却することを受け、当該土地の賃借権消滅補償契約を締結した。平成 23 年度は第 4 回目の契約である。

相手方	対象土地	補償金額
世田谷区	世田谷区上野毛二丁目 1 番 8	989,509 千円
世田谷区土地開発公社	世田谷区上野毛二丁目 1 番 9	1,128,388 千円
	世田谷区上野毛二丁目 1 番 10	
(計)		2,117,897 千円

6 学校間連携

高大連携委員会を組織し、東京都市大学と付属 3 高校の関係強化を図るため、新たな制度の実施を開始した。

(1) 東京都市大学「付属進学制度」

付属 3 高校からの東京都市大学への推薦入学制度

一定基準を満たした生徒を校長が推薦する

(2) 東京都市大学と付属 3 高校における単位認定制度

付属高校・等々力高校生徒が大学の授業受講による単位認定

塩尻高校での同時双方向による「遠隔授業」実施決定（平成 24 年度）

(3) 都市大グループ各校の関係強化を図り、グループ力向上を目指して、学校間連携事業を積極的に推進した。

7 収益事業部門

(1) 五島育英会ビル

不動産賃貸市況の厳しい状況の中、オフィス環境整備の大規模改修を計画し、その第一段階として、省エネ性に優れ、個別冷暖房可能で機能性に優れた空調システムを導入した。

引き続き、共用部及びセキュリティー改修工事を実施して競争力の強化を図りたい。

(2) 東急自動車学校

収入増のため、スクールバスルート拡大、価格設定の見直し、ポスティング範囲の拡大等の施策を講じ、人件費及び委託費・光熱費など管理経費の支出の見直しを図った。

8 教学部門（設置学校の具体的取組み）

東京都市大学

- 1 学部学科改組の実施準備（全学）

平成25年4月設置予定の環境学部・メディア情報学部について、平成24年5月の届出に向け継続して計画を進めている。また、全学的な教養教育・研究の充実向上に向け共通教育部を設置する。
- 2 志願者数増加への方策（全学）

センター試験利用入試で5教科型の方式を導入するなど方策を講じた結果、志願者数が前年比1,200名増となり、7年ぶりに15,000名を超過した。
- 3 教員業績データの収集と評価（工学部）

研究業績収集システムを完成させたことにより、教員の研究業績の把握が可能となり、大学院改革に当たって、その資格を定量的に判断する基礎資料の提供が可能となった。評価基準/評価システムについては、構築を開始した。
- 4 学生満足度の向上と対応（工学部）

平成22年度に引き続き学生実態調査アンケート集計結果に基づき対策を講じた結果、教員の授業スキル向上に繋がった。また設備・機器のリニューアルによる学習環境の改善や就職活動でのOBとの連携強化等、学生満足度向上を図った。
- 5 キャリア教育の必修化（知識工学部）

1年次に「知識工学汎論」、2年次に「キャリア開発」、3年次に「キャリア開発」を必修科目として開講した。また各科目での指導によりインターンシップ参加者が増加した。
- 6 教育内容の充実（知識工学部）

基礎的能力の向上を図るため数学及び物理学の演習科目導入を決定。同時に専門科目の充実向上のためにカリキュラム改定やシラバス掲載内容の検討を行った。
- 7 学部改革の実施（環境情報学部）

新学部新学科設置を決定し、5月末日までに届出書を提出予定。
- 8 環境計測・分析技術習得のための教育の推進（環境情報学部）

事務室の移転に伴い生じたスペースについて、今後実験・演習設備の拡充予定。
- 9 実践力のある街づくり専門家の育成への取り組み（都市生活学部）

各研究室で学生が2テーマを選択する「プロジェクト演習」を実施することで、自身の専門性が明確となり進路や就職活動におけるPR業績の確保に繋がった。
- 10 教職員一体の就職支援（都市生活学部）

必修科目「キャリアデザイン」の実施や、キャリア支援センターによる就職プログラム等、教職員一体となった指導を実施。

1 1 キャリア教育の向上 (人間科学部)

キャリア支援センター協力の下、児童関連施設・企業に関するキャリアセミナーや、幼稚園等勤務経験者のセミナーを開催しキャリア教育の向上を図った。

1 2 地域への貢献 (人間科学部)

人間科学部児童学科の認知度向上、地域への貢献、学生の知識向上を目的に、子どもと文学に関する学術講演会を開催し、地域住民含め約 250 名が参加した。

東京都市大学附属中学校・高等学校

1 校内組織における諸活動の活性化及び円滑化

学校経営会議を週 1 回の定例及び臨時で約 40 回開催し、重要事項の検討・決定を行い職員連絡会議にて周知を図った。また、次年度からの新組織体制のために指導体制を整備した。

2 新学習指導要領に応じたカリキュラム及びコース制の導入並びに教科シラバスの作成

3 学校間の連携・交流

3 高校間の教員が情報交換会を中心とした交流会を実施。

塩尻高野球部、サッカー部、女子バレー部への応援を行った。

附属小からの推薦入試のために意見交換会を実施。また、中学新入学生指導のために附属小担任と中学新 1 年担任予定者の間で会議を行った。

4 外部模試・校内実力試験の再検討及び各種試験結果の分析検証

校内実力試験を国数英の 3 教科に統一し、目的を明確にした。中学の外部模試を 3 学期にも導入し、外部講師による分析を行うとともに各教科で分析し指導の改善を図った。

5 補習・講習、学習合宿の改善・推進

補習・講習について検証を行い、次年度からの改善案を策定した。学習合宿については日程及び場所の変更により内容及び生徒の満足度も向上した。

6 英検・漢検の上級取得率の向上

英検は中学 3 年生で 3 級 96.4%、準 2 級 56.2%、2 級 5.6% を達成した。漢検は中学 3 年生で準 2 級 46.1%、高校 1 年生で準 2 級 51.5% を達成した。どちらも目標を上回った。

7 中 3 キャリアスタディと高 1 中期修了論文を通じた学習意欲の向上

中 3 キャリアスタディの内容を一本化することで目的の明確化等を図り、更に自己理解を深めるために自分史を導入した。高 1 中期修了論文は対象生徒全員が提出し、発表会では要旨作成等工夫することで、より充実を図った。

8 授業力の向上

授業アンケートの結果を受けて、結果分析会・教科研修並びに公開授業等を実施した。

授業アンケートの得点率は中高ともに 75% の合格ラインに達成した。また予備校実施の

セミナー等に多くの教員が参加し、授業力向上を図った。

9 模擬試験の偏差値向上

目標値と比較すると高校は達成したが、中学は1年生を除いてやや下回る結果となった。

10 難関大学現役合格者数増加

担任と進路部員が協力し模試やセンター自己採点の結果等を基に個別進路指導にあたった。現役合格者数は目標値を概ね達成。また芸術系・体育系志望者はそれぞれの教員が個別指導し希望校合格を果たした。

11 クラブ活動の更なる活性化

世界大会優勝、全国大会出場等部活動のみならず教科、個人活動での実績も顕著。

12 中学受験者数の維持と偏差値の向上

総志願者数 4,479 名で都内最高となり、受験者数は昨年度実績を大きく上回る 2,283 名（昨年度比 21.9%増）を達成し3年連続の上昇となった。実質倍率は 2.9 倍。

13 道徳心・愛校心の養成

携帯電話及びメールに関する講習会を入学直後に実施し、人権教育を推進することでメールによるいじめ等の拡大の防止を図った。また道徳講演会を実施。

14 校務システムの構築と効果的運用

校務システムは運用できるレベルになっているが、担当教員の負担が大きいため次年度より担当者を複数とすることを決定。継続して改善を行う。

15 教員研修制度の積極的運用

長期休暇中の校内研修を実施し学校改革等課題の共通理解を推進。また外部講師の招聘や外部研修会の参加により教科指導力・生徒指導力の向上を図った。

東京都市大学等々力中学校・高等学校

1 学校方針

教職員の身なりや言動、各行事の目的に「ノブレス・オブリージュ」の精神を意識。

4つの特色化教育を充実発展。また行事ごとに満足度調査を実施。

フェイスセンター（事務室）は、来客者対応に適した職員配置に変更。

2 進路指導

新規進学対策プログラムを運営。

自習室利用者平均 150 名と自習室の活用を図った。

年間進路指導計画を作成。今後共有化を図る。

都市大進学に向けた計画的な指導計画を実施。

女子部の教育・進学指導を強化。

3 生徒指導

校則指導の徹底を行い始業終業式での風紀検査は完全実施。

懲戒規程・事故対応マニュアルの作成。

4 教務

2 学期より成績管理システムを導入。

新評価システムの浸透・徹底。

5 生徒募集

戦略的な出張説明会やHPの全面刷新等の効果もあり、志願者数 4,000 名弱、受験者数 2,000 名弱となった。今後生徒募集情報の一元化を推進。

6 教員研修

授業を画像で記録し外部講師を交えた研修を実施。一部はHPで公開した。

7 その他

学校経営会議において人事評価と学校戦略目標の整合性を図った。

校務連絡会議を新設し、各部の連携を強化。

中学校での給食を導入。

東京都市大学塩尻高等学校

1 教育設計

学科・コースの再編成を行い総合工学科・普通科の二科体制とした。

新学習指導要領の先行導入に伴いカリキュラムを変更。

企業訪問を実施し、インターンシップの受入企業拡大を図った。また、会社見学等は 20 社以上に協力いただいた。

校内ネットワークを積極的に活用し、情報共有や成績等処理効率の向上や出欠状況把握の改善等を図った。

SHR・LHRを組織的に実施。SHRでは読書や小テストなどを実施した。LHRは年・月・週単位で指針・計画を立て実施した。

資格取得目標設定とその実現に向けた授業内容充実等の取組を実施。工業科生徒の資格取得延べ数は前年度 338 件から 375 件(一人当たり 1.28 件)に上昇。自動車科の整備士資格合格率は 94%となった。英検・漢検については授業以外に講座を設け目的意識を植え付けた。

各部の部長が積極的に係わることで学校行事の活性化を図った。また自主活動の取組として卒業式において生徒会によるスライドショーを採用。次年度新規行事として新入生合宿の導入を決定。

テレビ会議システムを利用し、都市大の授業を遠隔授業として次年度より実施することを決定。また都市大教授の出張授業や教職員交流、塩尻志学館高校との相互授業等を実施。

2 学力向上

シラバスの充実により授業実施計画を見直した。

計画的に進路希望調査を行い、早期に進路目標を持たせることが出来た。

校外模試を定期的実施。その結果に基づき面談等個人指導を充実させた。

チューター制度や0時間目・放課後の特別講座開講導入により学力の向上を図った。

予備校との連携による授業の実施によりセンター試験での高得点獲得。

3 教育検証

保護者への授業公開や教員同士の授業公開を実施し、また外部研修に参加することで教育力の向上を図った。

学校評議員や授業アンケート等、内部・外部評価制度を導入。

4 生徒活動

部活動やコンテスト・地域行事参加等、課外活動を通して生徒の自主性・自発性の伸長を図った。

部活動応援等で愛校心を養成し、通常時の校歌斉唱にも繋がった。

定期的な生徒指導等により規律ある生活態度と習慣を養成し、学校秩序が向上。

人権を題材にした映画鑑賞や集会等により道徳心の向上を図った。

5 入試管理

広報活動、HPの頻繁な更新等有効的な情報発信の結果、募集イベントの参加者数は1,041名と過去最高を記録した。

中学校訪問時の情報を共有することで、目的の明確化や問題・要望の抽出等を行った。

入試データの継続的な蓄積のためのインフラ整備を行った。

特別入試については運営等改善し過去最高の受験者数となった。推薦入試・一般入試については過去5年で最少の受験者数となり、要因を検証した。

東京都市大学付属小学校

1 教育課程

二期制を視野においた年間の行事計画を立案し実行した。

理数に強い学校づくりを目標にカリキュラムの見直しを行い、都市大グループの連携による科学教育の充実や、理科専門講師による6年生の学力強化を図った。

低学年より教育機器を効果的に活用し、メディア教育の充実を図った。

中学進学実績向上のため教員向けの講習会を実施し意識向上を図った。また、学校説

明会や進学相談会等を積極的に開催。

2 学習設計

学力向上と自学力育成を目的に、個別指導・特訓指導の実施や調べ学習を推進。また平成24年度は速読法の導入を検討。

教員の資質向上を目的に、教科研究や年間1回の公開授業を実施。また外部研修へも参加。

3 生活設計

児童会活動や児童集会等学校行事で児童の発案のもと自主的な活動を展開。クラブ活動や部活動などの課外活動、運動会や音楽発表会などの児童活動を活発に実施。

心身を健全に養う「食育」を、三國シェフを中心に実施。

防災避難訓練や警察による交通安全指導等を実施。また防災マニュアルの検証と改正を行った。

4 入試広報

学校説明会の参加者が720家庭と前年度より90家庭増加した。

全教員が分担し、広報活動を実施。

校内以外の進学相談会への積極的参加。

東京都市大学二子幼稚園

- 1 年齢と時期による子ども達の活動内容や言葉で表現できない部分の受け止め方等を検証し共有した。
- 2 幼児活動を理解する手立てとして教材視聴を実施、意見交換及び検証を行った。
- 3 アンケートを実施した結果や生活経験不足の子ども達への対応実践例に基づき、保育の課題等を共有し、意見交換を行った。
- 4 自主研修として他園の保育参観を行い、環境による子ども達の行動や興味関心の違いを認識。
- 5 日々の様子や成長課題を保護者に伝え、理解を得ることで協力体制を構築。
- 6 HPにて普段の子ども達の様子や行事の様子を掲載することで広報するとともに、保護者からの理解を得ることに繋げた。

以 上

資 料

1 設置する学校の内容

(平成24年5月1日現在)

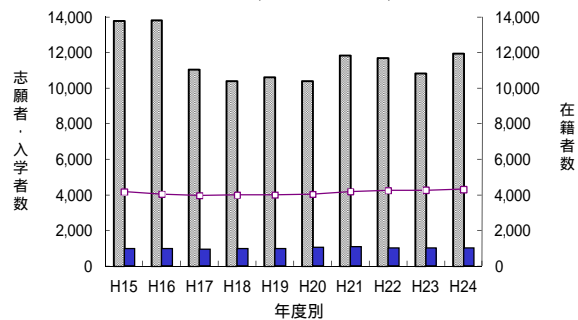
フリガナ 学校名 (所在地)	学部・学科等名	開設 年度	入学定 員(a)	志願者 数	合格者 数	入学者 数(b)	(b) (a)	編入学 定員	編入学 者数	収容定 員(c)	現員(d)	(d) (c)	備 考
トウキョウトシダイガク 東京都市大学	大学院	年度	人	人	人	人		人	人	人	人		平成21年4月より校名変更(旧 武蔵工業大学)
工学部・知識工学部・ 工学研究科	工学研究科博士後期課程 1	S43	36	6	6	6	0.17			108	19	0.18	1 平成22年4月に入学定員を次のとおり変更 工学研究科博士後期課程34名 36名 工学研究科博士前期課程202名 217名
(東京都世田谷区玉堤)	工学研究科博士前期課程 1	S41	217	379	317	302	1.39			434	627	1.44	
	環境情報学研究科博士後期課程	H17	2	2	2	2	1.00			6	3	0.50	
	環境情報学研究科博士前期課程	H13	20	21	21	21	1.05			40	57	1.43	
	大学院 計		275	408	346	331	1.20			588	706	1.20	
環境情報学部・ 環境情報学研究科	工学部		610	8,635	2,862	752	1.23			2,380	3,114	1.31	2 平成24年4月に入学定員を次のとおり変更 工学部 生体医工学科40名 45名 電気電子工学科85名 95名 都市工学科75名 80名 環境情報学部編入学定員 環境情報学科 2年次8名 0名、3年次8名 0名 情報メディア学科 2年次10名 0名、3年次10名 0名
(神奈川県横浜市都筑区牛久保西)	機械工学科	S24	105	1,918	555	125	1.19			420	545	1.30	
	機械システム工学科	H9	90	1,178	430	118	1.31			360	450	1.25	3 平成19年4月より工学部電子通信工学科、コンピュータ・メディア工学科、 システム情報工学科の学生募集停止
	原子力安全工学科	H20	30	236	101	38	1.27			120	182	1.52	
	生体医工学科 2	H19	45	460	169	52	1.16			165	203	1.23	4 平成21年4月より知識工学部応用情報工学科の学科名称及び入学定員 を変更し、同学部に自然科学科を新設
	電気電子工学科 2	S24	95	1,343	463	118	1.24			350	462	1.32	
都市生活学部 人間科学部	エネルギー化学科	H9	65	825	337	82	1.26			260	348	1.34	5 平成21年4月に都市生活学部(150名)、人間科学部(100名)を新設
(東京都世田谷区等々力)	建築学科	S24	100	1,733	469	119	1.19			400	513	1.28	
	都市工学科 2	S32	80	942	338	100	1.25			305	398	1.30	
	電子通信工学科 3	S32	-	-	-	-	-			-	4	-	
	コンピュータ・メディア工学科 3	H9	-	-	-	-	-			-	6	-	
	システム情報工学科 3	S34	-	-	-	-	-			-	3	-	
	知識工学部 4	H19	225	3,333	966	273	1.21			900	1,196	1.33	
	情報科学科	H19	85	1,538	373	103	1.21			340	433	1.27	
	情報ネットワーク工学科	H19	55	704	204	61	1.11			220	286	1.30	
	経営システム工学科 4	H19	60	718	254	76	1.27			240	348	1.45	
	自然科学科 4	H21	25	373	135	33	1.32			100	129	1.29	
	環境情報学部	H9	390	2,653	1,114	438	1.12			1,560	1,962	1.26	
	環境情報学科	H9	190	1,214	577	219	1.15	2		760	962	1.27	
	情報メディア学科	H14	200	1,439	537	219	1.10	2		800	1,000	1.25	
	都市生活学部	H21	150	1,104	402	168	1.12			600	708	1.18	
	都市生活学科 5	H21	150	1,104	402	168	1.12			600	708	1.18	
	人間科学部	H21	100	557	218	113	1.13			400	425	1.06	
	児童学科 5	H21	100	557	218	113	1.13			400	425	1.06	
	大学 計		1,475	16,282	5,562	1,744	1.18			5,840	7,405	1.27	

フリガナ 学校名 (所在地)	学部・学科等名	開設 年度	入学定 員(a)	志願者 数	合格者 数	入学者 数(b)	(b) (a)	編入学 定員	編入学 者数	収容定 員(c)	現員(d)	(d) (c)	備考
トウキョウトウダイガクゾクウチリガッコウ 東京都大学付属高等学校 (東京都世田谷区成城)	全日制課程 6 7	S26	260	-	-	244	0.94			780	699	0.90	平成21年4月より校名変更(旧 武蔵工業大学付属高等学校) 6 平成21年4月度収容定員変更(820 780) 7 平成22年4月より完全中高一貫教育のため高等学校入学者は内部進学のみ
トウキョウトウダイガクシヅキリコウチリガッコウ 東京都大学塩尻高等学校 (長野県塩尻市広丘高出)	全日制課程	S36	340	737	702	261	0.77			1,020	811	0.80	平成21年4月より校名変更(旧 武蔵工業大学第二高等学校)
トウキョウトウダイガクトドモキコウチリガッコウ 東京都大学等々力高等学校 (東京都世田谷区等々力)	全日制課程	S23	300	340	288	169	0.56			900	706	0.78	平成21年4月より校名変更(旧 東横学園高等学校)
トウキョウトウダイガクゾクウチリガッコウ 東京都大学付属中学校 (東京都世田谷区成城)	8	S22	240	4,479	799	290	1.21			720	777	1.08	平成21年4月より校名変更(旧 武蔵工業大学付属中学校) 8 平成21年4月度収容定員変更(680 720)
トウキョウトウダイガクトドモキコウチリガッコウ 東京都大学等々力中学校 (東京都世田谷区等々力)		S22	200	3,731	508	166	0.83			600	460	0.77	平成21年4月より校名変更(旧 東横学園中学校)
トウキョウトウダイガクゾクウチリガッコウ 東京都大学付属小学校 (東京都世田谷区成城)		S24	80	338	144	80	1.00			480	474	0.99	平成21年4月より校名変更(旧 東横学園小学校)
トウキョウトウダイガクツクヨウチン 東京都大学二子幼稚園 (東京都世田谷区玉川)		S30	9	3才児 103	3才児 90	3才児 72				280	208	0.74	平成21年4月より校名変更(旧 東横学園二子幼稚園) 9 入学定員 3才児70名、4才児105名 (3才児のみ募集) (4才児へ進級70)

注) 定員変更等の記入に当たっては、この表に影響のある年度までとする。(例えば4年制学部の場合は、4年間とする。)

2 入学志願者・入学者・在籍者数推移図表

東京都市大学工学部・知識工学部(世田谷キャンパス)

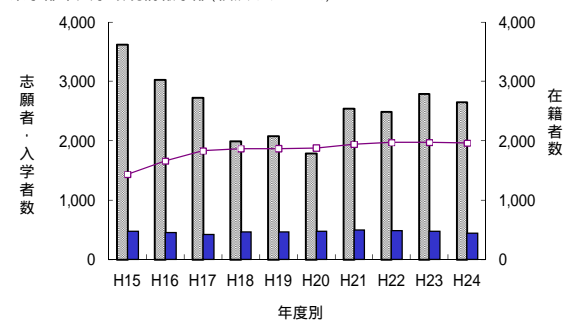


東京都市大学工学部・知識工学部

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	13,807	13,830	11,065	10,390	10,636	10,418	11,853	11,718	10,837	11,968
入学者数	977	970	940	980	989	1,043	1,086	1,031	1,021	1,025
在籍者数	4,169	4,051	3,966	3,988	4,002	4,046	4,192	4,239	4,272	4,310

注: H15～18武蔵工業大学工学部、H19～20工学部・知識工学部の合計、H21～東京都市大学へ名称変更

東京都市大学環境情報学部(横浜キャンパス)

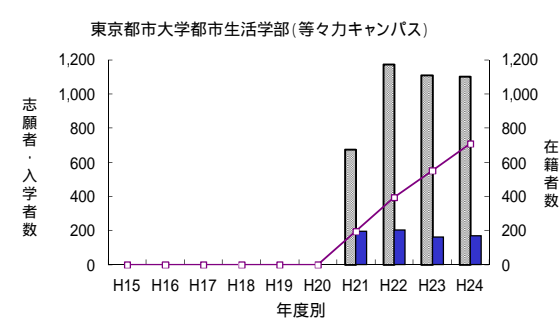


東京都市大学環境情報学部

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	3,623	3,026	2,731	1,991	2,077	1,791	2,543	2,497	2,795	2,653
入学者数	475	454	425	462	467	473	496	490	473	438
在籍者数	1,437	1,662	1,831	1,870	1,871	1,882	1,944	1,970	1,975	1,962

注: H15～20武蔵工業大学、H21～東京都市大学へ名称変更

東京都市大学都市生活学部(等々力キャンパス)



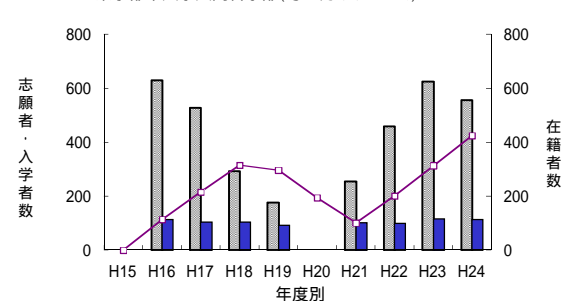
東京都市大学都市生活学部

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	-	-	-	-	-	-	675	1,173	1,111	1,104
入学者数	-	-	-	-	-	-	196	202	164	168
在籍者数	-	-	-	-	-	-	195	395	551	708

		H21	H22	H23	H24
志願	工	8,748	8,228	7,699	8,635
	知	3,105	3,490	3,138	3,333
入学	工	789	739	747	752
	知	297	292	274	273
在籍	工	3,327	3,096	3,096	3,114
	知	865	1,143	1,176	1,196

H21年～の内訳

東京都市大学人間科学部(等々力キャンパス)

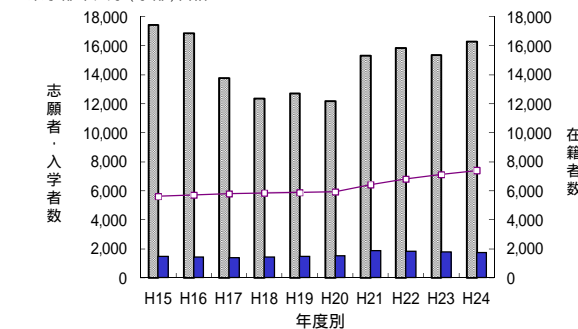


東京都市大学 人間科学部

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	-	632	528	294	177	-	257	460	627	557
入学者数	-	114	105	105	91	-	101	100	115	113
在籍者数	-	114	216	315	297	195	101	201	314	425

注: H16～20 旧東横学園女子短期大学保育学科、H21～東京都市大学人間科学部

東京都市大学(学部)合計

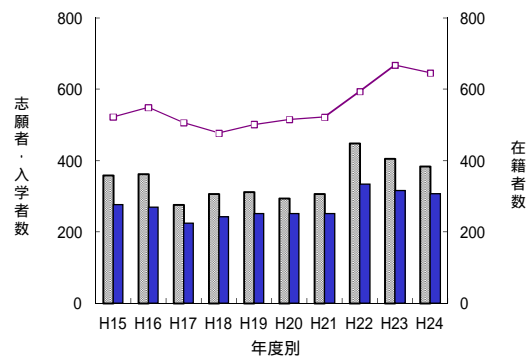


東京都市大学(学部)合計

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	17,430	16,856	13,796	12,381	12,713	12,209	15,328	15,848	15,370	16,282
入学者数	1,452	1,424	1,365	1,442	1,456	1,516	1,879	1,823	1,773	1,744
在籍者数	5,606	5,713	5,797	5,858	5,873	5,928	6,432	6,805	7,112	7,405

注: H15～20 武蔵工業大学、H21～東京都市大学の学部合計(旧保育学科を除く)

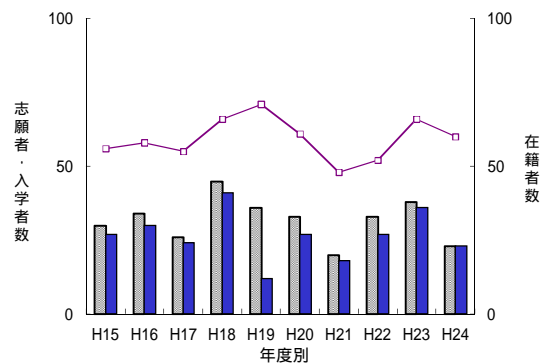
東京都市大学大学院 工学研究科



東京都市大学大学院 工学研究科

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	359	363	277	308	312	294	308	449	406	385
入学者数	277	270	225	242	251	252	252	334	317	308
在籍者数	523	549	507	477	502	516	522	594	668	646

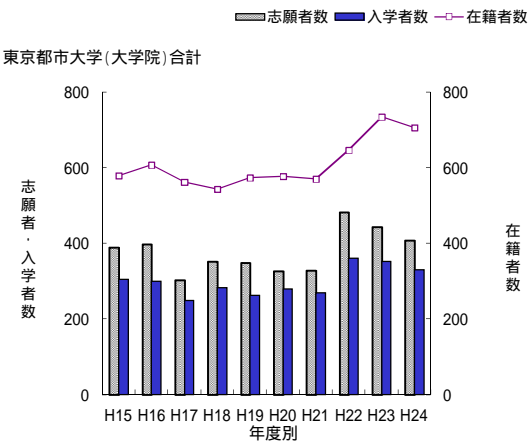
東京都市大学大学院 環境情報研究科



東京都市大学大学院 環境情報研究科

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	30	34	26	45	36	33	20	33	38	23
入学者数	27	30	24	41	12	27	18	27	36	23
在籍者数	56	58	55	66	71	61	48	52	66	60

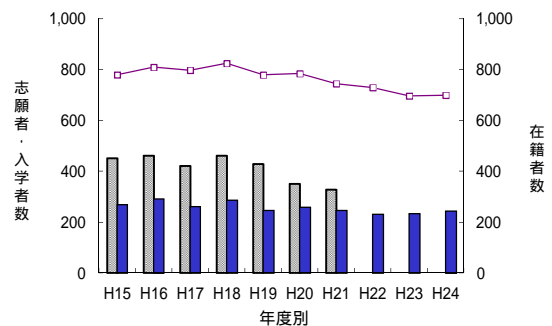
東京都市大学(大学院)合計



東京都市大学(大学院)合計

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	389	397	303	353	348	327	328	482	444	408
入学者数	304	300	249	283	263	279	270	361	353	331
在籍者数	579	607	562	543	573	577	570	646	734	706

東京都市大学付属高等学校

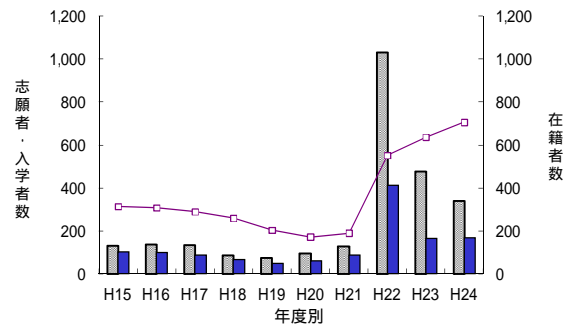


東京都市大学付属高等学校

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	451	463	422	461	429	352	328	-	-	-
入学者数	268	290	260	287	246	259	245	231	232	244
在籍者数	779	808	797	823	778	783	744	729	696	699

注：内部進学含む。H22～中高6ヵ年一貫教育のため高校からの募集停止。
H22以降の入学者数は付属中からの内部進学者者。

東京都市大学等々力高等学校

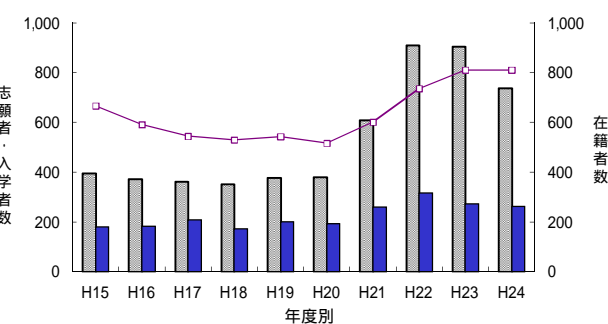


東京都市大学等々力高等学校

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	132	139	134	87	76	96	130	1,034	477	340
入学者数	101	99	87	66	49	61	86	411	165	169
在籍者数	314	308	289	259	203	172	190	551	637	706

注：内部進学含む。H22～共学部開設、女子部募集停止（内部進学のみ）。
入学者数は等々力中からの「女子部」進学者を含む。

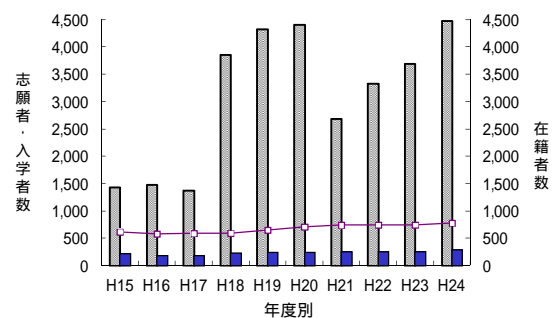
東京都市大学塩尻高等学校



東京都市大学塩尻高等学校

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	397	372	363	352	377	380	610	911	906	737
入学者数	179	183	207	173	201	192	259	317	272	261
在籍者数	667	591	544	530	543	516	601	736	811	811

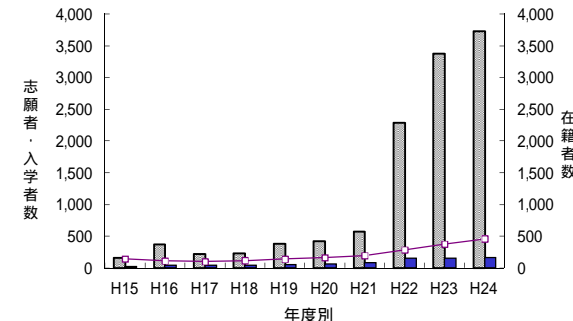
東京都市大学付属中学校



東京都市大学付属中学校

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	1,434	1,482	1,373	3,865	4,326	4,415	2,690	3,328	3,692	4,479
入学者数	224	183	188	228	240	247	256	249	248	290
在籍者数	621	580	588	596	653	712	740	746	745	777

東京都市大学等々力中学校

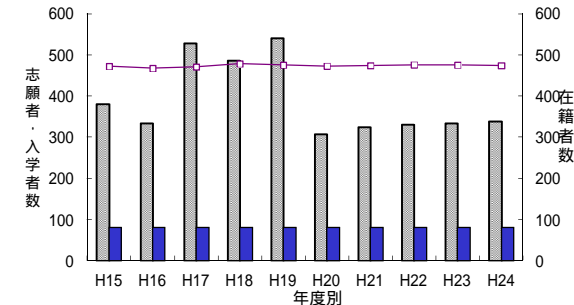


東京都市大学等々力中学校

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	167	376	227	232	386	423	575	2,288	3,377	3,731
入学者数	26	37	37	44	56	61	79	150	152	166
在籍者数	141	110	99	117	139	162	195	286	377	460

注：H22～共学部開設、H23～女子部募集停止。

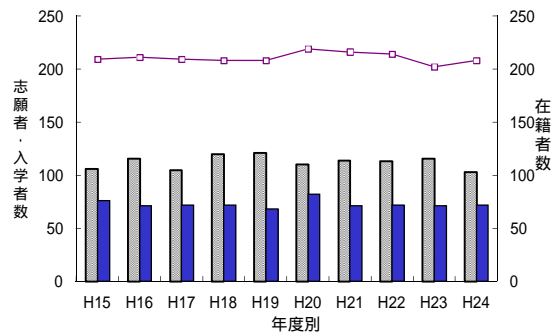
東京都市大学付属小学校



東京都市大学付属小学校

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	380	334	528	487	541	308	324	331	334	338
入学者数	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
在籍者数	472	467	471	478	475	473	474	476	475	474

東京都市大学二子幼稚園

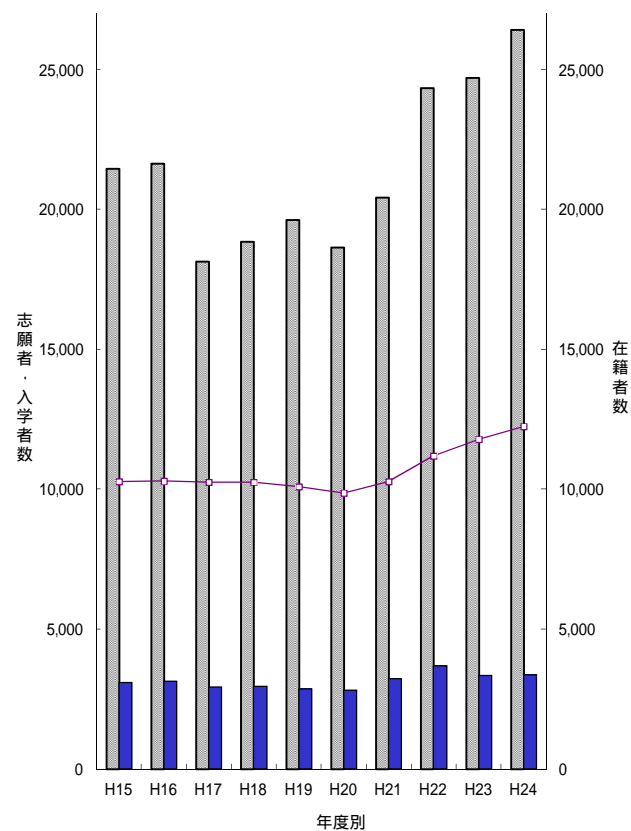


東京都市大学二子幼稚園

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	106	116	105	120	121	110	114	113	116	103
入学者数	76	71	72	72	68	82	71	72	71	72
在籍者数	209	211	209	208	208	219	216	214	202	208

志願者数 入学者数 在籍者数

五島育英会(東京都市大学グループ)総括



五島育英会総括

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志願者数	21,466	21,651	18,147	18,861	19,634	18,648	20,427	24,335	24,716	26,418
入学者数	3,094	3,131	2,920	2,956	2,862	2,805	3,225	3,694	3,346	3,357
在籍者数	10,272	10,287	10,248	10,245	10,090	9,871	10,276	11,189	11,789	12,246

志願者数・入学者数に、H17まで東横学園大倉山高等学校、H20まで東横学園女子短期大学・東急自動車整備専門学校を含む。

在籍者数に、H19まで東横学園大倉山高等学校(H20.3閉校)、H21まで東横学園女子短期大学(H22廃止)・東急自動車整備専門学校(H22廃止)を含む。

3 平成23年度卒業生の就職・進学状況表

進学・就職状況

進路先 学校名	平成23年度卒業生等			就職希望者	就職者数			就職の割合(B/A)	進学希望者	進学者数						進学の割合(C/A)	その他										その他の割合(D/A)									
	卒業生数(A)	卒業延期	計		就職者	自営業	計(B)			大学院	大学	専修・専門	留学	計(C)	研究員		契約社員	派遣社員	アルバイト	進学浪人	就職浪人			スポーツ・芸能	家事手伝い	帰国		就職意思なし	不明	計(D)						
東京都市大学	工学研究科(博士後期)	9	4	13	9	8	0	88.9%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11.1%	
	工学研究科(博士前期)	300	22	322	280	269	3	272	90.7%	9	4	0	3	2	9	3.0%	2	0	0	0	0	0	0	8	4	0	0	0	0	0	1	3	1	19	6.3%	
	環境情報学研究科(博士後期)	1	0	1	1	1	0	1	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	環境情報学研究科(博士前期)	25	1	26	22	20	0	20	80.0%	1	1	0	0	0	1	4.0%	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	4	16.0%		
	工学部	654	151	805	382	366	1	367	56.1%	256	234	2	20	0	256	39.1%	2	0	0	1	0	0	15	3	0	0	0	0	2	5	3	31	4.7%			
	知識工学部	231	90	321	135	125	1	126	54.5%	83	76	0	5	1	82	35.5%	1	1	0	2	1	0	9	2	1	0	0	5	0	1	23	10.0%				
環境情報学部	404	114	518	299	271	4	275	68.1%	49	27	4	9	3	43	10.6%	0	0	0	3	6	24	6	0	3	7	2	31	4	86	21.3%						

進路先 学校名	平成23年度卒業生等			就職希望者	就職者数			就職の割合(B/A)	進学希望者	進学者数										進学の割合(C/A)	その他						その他の割合(D/A)						
	卒業生数(A)	卒業延期	計		就職者	自営業	計(B)			東京都市大					他大学		他短大	他大学別科	専修専門		留学	計(C)	進学浪人	就職浪人	アルバイト	家事手伝い		就職意思なし	不明	計(D)			
東京都市大学付属高等学校	238	1	239	0	0	0	0	0.0%	238	23	2	4	3	1	61	96	0	0	1	1	192	80.7%	46	0	0	0	0	0	0	0	0	46	19.2%
東京都市大学塩尻高等学校	231	0	231	60	60	0	60	26.0%	152	1	1	2	3	0	34	11	24	0	76	0	152	65.8%	8	0	0	0	0	0	0	0	8	3.5%	
東京都市大学等々力高等学校	82	0	82	0	0	0	0	0.0%	82	4	5	8	2	3	34	5	5	0	8	2	76	92.7%	6	0	0	0	0	0	0	0	6	7.3%	

進路先 学校名	22年度卒業生数(A)	進学者数										進学の割合(C/A)	その他の割合(D)	その他の割合(D/A)								
		付属高		他的高校			付属中		他の中学校						付属小	他の小学校			外国	計(C)		
東京都市大学付属中学校	249	243	0	4	0	2											0	249	100.0%	0	0	0.0%
東京都市大学等々力中学校	76	0	70	4	0	2											0	76	100.0%	0	0	0.0%
東京都市大学付属小学校	79						12	14	44	2	7						0	79	100.0%	0	0	0.0%
東京都市大学二子幼稚園	65											16	6	3	39	1	65	100.0%	0	0	0.0%	

東急関連会社就職状況

進路先 学校名	就職先会社名																				合計								
	東京急行電鉄(株)	(株)東急トランセ	(株)東急設計コンサル	東急建設(株)	東急リパブル(株)	(株)東急コミュニケーション	(株)東急ホームズ	(株)東急リゾートサービス(株)	東急バス(株)	東急フアシリテイ	(株)東急テクノシステム	東急軌道工業(株)	(株)東急グルメフロン	(株)東急ホテルズ	イッツコミュニケーションズ(株)	(株)石勝エクステリア	学校法人亜細亜学園	学校法人五島育英会	東急自動車学校	(株)東急東急イン		△(株)東急スポーツシステ	東急ライフィア(株)	世紀東急工業(株)	(株)東急ストア	(株)東急モータース	(株)東急モーリスデベ	東急カード(株)	
東京都市大学	工学研究科(博士後期)				1														1										2
	工学研究科(博士前期)	1		1				1																					3
	環境情報学研究科(博士後期)																												0
	環境情報学研究科(博士前期)																						1						1
	工学部				2	1	2	1								1				1				1					9
	知識工学部																												0
環境情報学部				1													1								1	2	1	6	
東京都市大学付属高等学校																												0	
東京都市大学塩尻高等学校																												0	
東京都市大学等々力高等学校																												0	
合計	1	0	1	4	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	1	2	1	21		

4 教職員の概要

(平成23年5月1日現在) (単位:人)

区分	教員		職員	
	本務	兼務	本務	兼務
法人本部			36	3
東京都市大学	273	295	193	125
東京都市大学附属中学校・高等学校	72	43	9	
東京都市大学等々力中学校・高等学校	52	37	8	6
東京都市大学塩尻高等学校	38	33	6	
東京都市大学附属小学校	19	10	5	3
東京都市大学二子幼稚園	11	4	1	
東急自動車学校		2	84	5
合計	465	424	342	142

平均年齢 教員:49.2歳 職員:43.2歳

平均勤続年数:11.2歳

5 財務の概要を経年比較した内容について

■ キャッシュフロー計算書

科目	2005年度 (平成17)	2006年度 (平成18)	2007年度 (平成19)	2008年度 (平成20)	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)
事業活動によるキャッシュフロー						
i 教育研究活動によるキャッシュフロー						
学生生徒等納付金収入	11,290	11,318	11,323	11,198	11,741	12,518
手数料収入	449	456	425	502	555	539
一般寄付金収入	128	142	98	62	36	62
補助金収入	2,808	2,502	2,592	2,376	2,381	2,476
事業収入	2,264	2,148	2,184	2,037	1,426	1,192
その他	661	1,077	1,137	1,767	3,595	2,017
小計 (A)	17,400	17,643	17,759	17,940	19,717	18,807
人件費支出	10,270	9,977	9,509	9,779	9,573	8,989
教育研究経費支出	3,764	4,712	3,711	4,031	3,694	3,666
管理経費支出	2,052	2,252	2,084	2,795	2,813	2,240
その他	403	74	221	△13	18	351
小計 (B)	16,489	17,015	15,525	16,592	16,100	15,249
(A - B)	911	628	2,234	1,348	3,616	3,557
ii 施設等整備活動によるキャッシュフロー						
特別寄付金収入(指定寄付)	421	0	0	0	0	0
国庫補助金収入	219	75	81	126	109	55
不動産等売却収入	254	2	0	0	2,531	2,121
小計 (C)	894	77	81	126	2,640	2,176
施設関係支出	3,428	3,277	703	3,651	3,848	4,676
設備関係支出	723	772	411	894	1,049	773
その他	767	20	△31	△1,043	1,013	△71
小計 (D)	4,918	4,069	1,083	3,502	5,910	5,379
(C - D)	△4,024	△3,992	△1,002	△3,376	△3,270	△3,202
I 事業活動によるキャッシュフロー (i + ii)	△3,113	△3,364	1,232	△2,028	346	355

(単位:百万円)
2011年度
(平成23)

13,076
540
95
2,304
1,461
1,315
18,793
9,340
3,734
2,110
152
15,338
3,455
0
11
3,568
3,579
2,461
431
49
2,943
636
4,092

財務活動によるキャッシュフロー						
資産運用収入	387	332	315	305	219	201
借入金等収入	1,801	1,400	0	0	0	0
その他	56	394	212	20	17	0
小計 (E)	2,244	2,126	527	326	236	202
借入金等利息支出	96	123	128	113	99	86
借入金等返済支出	664	759	754	753	732	715
その他	52	381	182	0	0	0
小計 (F)	812	1,263	1,064	866	832	801
II 財務活動によるキャッシュフロー (E - F)	1,432	863	△537	△540	△595	△599

224
0
0
225
73
715
0
788
563

キャッシュフローの合計 (I + II) △1,681 △2,501 695 △2,566 △249 △244

3,529

■ 貸借対照表

科目	2005年度 (平成17)	2006年度 (平成18)	2007年度 (平成19)	2008年度 (平成20)	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)
資産の部						
固定資産	84,561	83,104	82,039	82,209	84,926	87,524
有形固定資産	55,995	56,745	55,618	58,057	60,679	63,584
うち土地	23,584	23,593	23,593	23,691	23,691	25,704
うち建物	21,933	25,214	24,511	25,650	27,918	28,815
その他の固定資産	28,566	26,359	26,421	24,152	24,246	23,940
うち引当特定資産	23,617	21,301	21,248	18,943	18,895	18,438
流動資産	8,612	8,311	9,067	8,942	8,878	8,384
うち現金預金	7,265	7,034	7,036	6,722	6,885	6,995
うち有価証券	501	501	1,199	1,202	800	802
資産の部合計	93,174	91,416	91,107	91,152	93,804	95,909

(単位:百万円)
2011年度
(平成23)92,797
63,832
26,017
29,397
28,965
23,668
6,592
5,236
800
99,389

負債・基本金および消費収支差額の部						
負債	17,944	17,991	16,975	17,799	15,897	15,038
固定負債	13,607	13,828	12,987	12,130	11,191	10,472
流動負債	4,336	4,163	3,987	5,669	4,506	4,565
うち借入金残高	6,289	6,931	6,178	5,425	4,892	3,977
基本金	80,337	80,455	80,488	82,382	85,259	90,128
消費収支差額	△ 5,106	△ 7,031	△ 6,356	△ 9,029	△ 7,152	△ 9,257
純資産	75,230	73,424	74,132	73,352	78,107	80,871
負債・基本金および消費収支差額の部合計	93,174	91,416	91,107	91,152	93,804	95,909

14,059
9,324
4,735
3,263
91,527
6,198
85,329
99,389

正味引当特定資産残高 (引当特定資産残高－借入金残高)	17,328	14,370	15,070	13,518	14,203	14,481
--------------------------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

20,405

※引当特定資産残高：有価証券、退職給与、施設拡充、施設取得計画(2号)の会計

■ 消費収支計算書(P/L)

科目	2005年度 (平成17)	2006年度 (平成18)	2007年度 (平成19)	2008年度 (平成20)	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)
経常収支の部						
学生生徒等納付金	11,290	11,318	11,323	11,196	11,741	12,518
手数料	449	456	426	502	555	539
寄付金	187	191	158	118	100	154
補助金	2,827	2,578	2,673	2,502	2,470	2,531
資産運用収入	561	572	583	601	595	619
事業収入	2,264	2,148	2,183	2,037	1,426	1,192
雑収入(退職団体交付金を除く)	61	212	248	64	2,866	178
退職団体交付金	537	525	418	685	546	360
小計(A)	18,176	18,000	18,012	17,709	20,301	18,095
人件費	9,334	8,978	8,684	8,676	8,541	8,399
退職給与引当金	765	808	812	1,022	936	676
教育研究経費	5,595	6,513	5,634	5,748	5,470	5,588
管理経費	2,285	2,457	2,319	3,038	2,979	2,605
予備費	0	0	0	0	0	0
小計(B)	17,979	18,756	17,449	18,484	17,926	17,269
I 経常収支差額 (A - B)	197	△ 756	563	△ 775	2,372	825

(単位:百万円)
2011年度
(平成23)13,076
540
169
2,316
538
1,461
196
367
18,666
8,576
537
5,738
2,509
0
17,362
1,304

特別収支の部						
寄付金(指定寄付)	422	0	0	0	0	0
資産売却差額	336	2	0	0	2,533	2,104
資産運用収入	367	332	315	305	219	201
小計(C)	1,145	334	315	305	2,752	2,306
借入金利息	96	124	128	113	99	86
資産処分差額他	126	1,259	43	195	271	281
小計(D)	222	1,383	171	309	371	367
II 特別収支差額 (C - D)	923	△ 1,049	144	△ 3	2,381	1,938

0
3,537
224
3,761
73
534
607
3,153

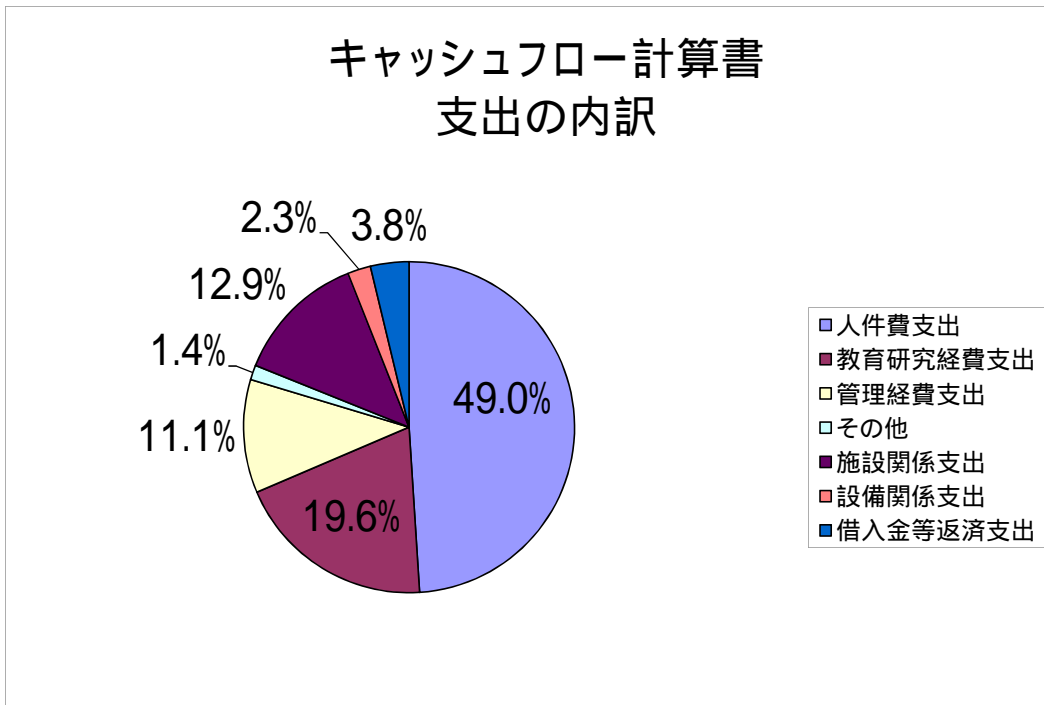
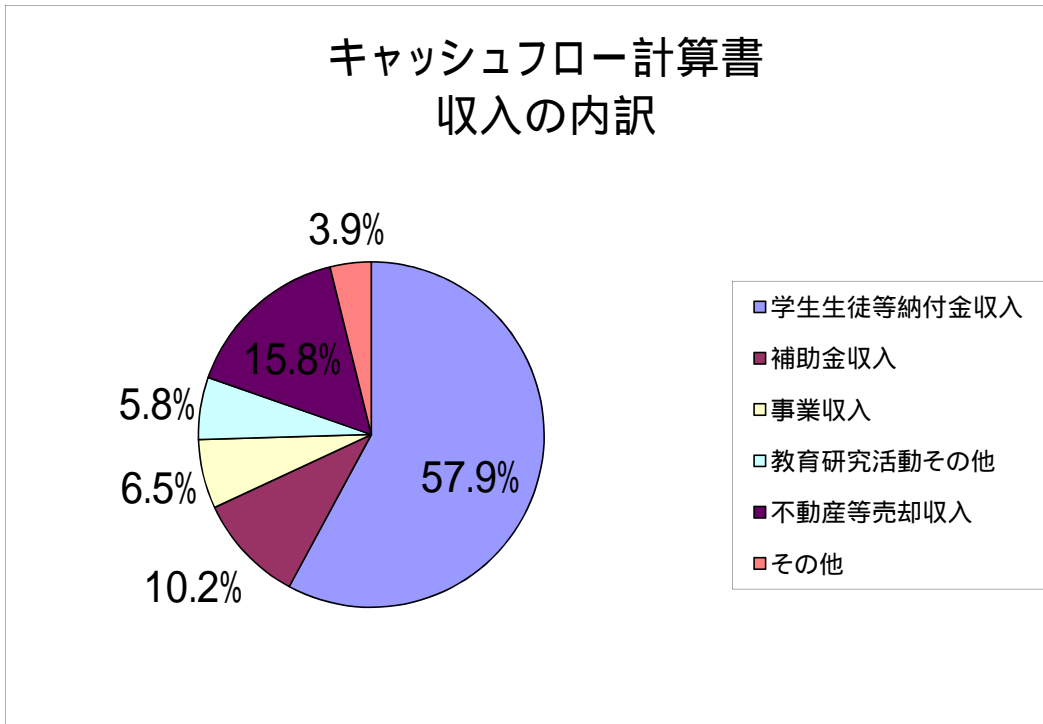
消費収支差額 III 帰属収支差額 (I + II)	1,120	△ 1,805	707	△ 779	4,754	2,763
----------------------------------	-------	---------	-----	-------	-------	-------

4,458

減価償却額	2,063	2,005	2,000	1,957	1,937	2,285
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

2,391

6 主な財務比率について



7 寄付の受領について

平成23年度に受領した寄付は、次のとおりである。

種別 学校名	現金			現物					合計
	特定寄付金	一般寄付金	計	建物	教育研究用 機器備品	図書	用品・消耗品等	計	
	件数 金額(円)	件数 金額(円)	件数 金額(円)	件数(点) 金額(円)	件数(点) 金額(円)	件数(冊) 金額(円)	件数(点) 金額(円)	件数 金額(円)	件数 金額(円)
東京都市大学	38件 21,153,000	6件 1,010,000	44件 22,163,000	-点 -	83点 65,552,586	436冊 2,070,598	-点 -	519件 67,623,184	563件 89,786,184
同 附属中学校・高等学校	-件 -	1件 500,000	1件 500,000	1点 121,800	-点 -	800冊 1,280,552	-点 -	801件 1,402,352	802件 1,902,352
同 塩尻高等学校	3件 54,591,264	-件 -	3件 54,591,264	1点 667,590	3点 488,250	717冊 1,384,505	1点 24,675	722件 2,565,020	725件 57,156,284
同 等々力中学校・高等学校	-件 -	-件 -	-件 -	-点 -	2点 262,098	1,379冊 1,766,204	-点 -	1,381件 2,028,302	1,381件 2,028,302
同 附属小学校	1件 1,000,000	-件 -	1件 1,000,000	-点 -	-点 -	-冊 -	15点 580,000	15件 580,000	16件 1,580,000
同 二子幼稚園	-件 -	-件 -	-件 -	-点 -	6点 189,000	-冊 -	35点 55,280	41件 244,280	41件 244,280
法人本部	2件 17,170,100	-件 -	2件 17,170,100	-点 -	-点 -	-冊 -	-点 -	-件 -	2件 17,170,100
合計	44件 93,914,364	7件 1,510,000	51件 95,424,364	2点 789,390	94点 66,491,934	3,332冊 6,501,859	51点 659,955	3,479件 74,443,138	3,530件 169,867,502

8 土地・建物明細

平成24年5月1日現在の土地・建物面積は、下記の通りである。

学校名		校地・校舎の状況				備考
東京 都 市 大 学	工学部・ 知識工学部	校地の内訳				世田谷キャンパス及び 原子力研究所・総合研究所 の計
		(校地計) 147,202.08 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
		(所 有) 116,900.08 m ²	123,778.47 m ²	20,318.00 m ²	3,105.61 m ²	
		(借 用) 30,302.00 m ²	寄宿舍・山荘	その他		
			0.00 m ²	0.00 m ²		
		校舎の内訳				
		(校舎計) 71,647.59 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
		(所 有) 71,647.59 m ²	58,311.77 m ²	3,170.51 m ²	5,796.40 m ²	
	(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舍・山荘	部室その他		
		0.00 m ²	0.00 m ²	4,368.91 m ²		
	環境情報学部	校地の内訳				
		(校地計) 64,687.96 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
		(所 有) 64,687.96 m ²	27,560.97 m ²	10,705.80 m ²	1,818.23 m ²	
		(借 用) 0.00 m ²	寄宿舍・山荘	その他		
			0.00 m ²	24,602.96 m ²		
		校舎の内訳				
(校舎計) 21,403.71 m ²		一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)		
(所 有) 21,403.71 m ²		16,078.11 m ²	1,602.60 m ²	1,296.38 m ²		
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舍・山荘	部室その他			
	0.00 m ²	0.00 m ²	2,426.62 m ²			
都市生活学部 ・人間科学部	校地の内訳					
	(校地計) 11,531.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設		
	(所 有) 11,531.00 m ²	9,017.00 m ²	2,514.00 m ²	0.00 m ²		
	(借 用) 0.00 m ²	寄宿舍・山荘	その他			
		0.00 m ²	0.00 m ²			
	校舎の内訳					
	(校舎計) 14,326.18 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)		
	(所 有) 14,326.18 m ²	11,766.88 m ²	0.00 m ²	1,742.77 m ²		
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舍・山荘	部室その他			
	0.00 m ²	0.00 m ²	816.53 m ²			

学校名		校地・校舎の状況				備考
東 京 都 市 大 学	大学計	校地の計				・校舎面積に渋谷サテライトクラス(197.62㎡)は含めない。
		(校地計) 223,421.04㎡	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
		(所 有) 193,119.04㎡	160,356.44㎡	33,537.80㎡	4,923.84㎡	
		(借 用) 30,302.00㎡	寄宿舎・山荘	その他		
			0.00㎡	24,602.96㎡		
		校舎の計				
		(校舎計) 107,377.48㎡	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
		(所 有) 107,377.48㎡	86,156.76㎡	4,773.11㎡	8,835.55㎡	
		(借 用) 0.00㎡	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他	
			0.00㎡	0.00㎡	7,612.06㎡	
東京都市大学付属 中学校・高等学校		校地の内訳				
		(校地計) 24,387.00㎡	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
		(所 有) 24,387.00㎡	10,691.31㎡	13,695.69㎡	0.00㎡	
		(借 地) 0.00㎡	寄宿舎・山荘	その他		
			0.00㎡	0.00㎡		
		校舎の内訳				
		(校舎計) 16,618.54㎡	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
		(所 有) 16,618.54㎡	13,249.29㎡	2,790.33㎡	342.02㎡	
		(借 用) 0.00㎡	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他	
			0.00㎡	0.00㎡	236.90㎡	
東京都市大学 等々力中学校・ 高等学校		校地の内訳				総合グラウンドを含む (校地) 26,901.00㎡ (校舎) 950.87㎡
		(校地計) 37,992.00㎡	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
		(所 有) 34,851.00㎡	5,335.51㎡	30,991.00㎡	1,665.49㎡	
		(借 用) 3,141.00㎡	寄宿舎・山荘	その他		
			0.00㎡	0.00㎡		
		校舎の内訳				
		(校舎計) 15,520.57㎡	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
		(所 有) 15,520.57㎡	10,383.60㎡	2,995.41㎡	341.02㎡	
		(借 用) 0.00㎡	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他	
			261.90㎡	0.00㎡	1,538.64㎡	
東京都市大学 塩尻高等学校		校地の内訳				
		(校地計) 39,025.00㎡	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
		(所 有) 39,025.00㎡	19,022.84㎡	16,121.00㎡	1,879.16㎡	
		(借 用) 0.00㎡	寄宿舎・山荘	その他		
			0.00㎡	2,002.00㎡		

学校名	校地・校舎の状況				備考
東京都市大学 塩尻高等学校	校舎の内訳				
	(校舎計) 11,668.27 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所有) 11,668.27 m ²	7,750.31 m ²	1,882.46 m ²	192.00 m ²	
	(借用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舍・山荘	部室その他	
東京都市大学付属 小学校	校地の内訳				
	(校地計) 7,588.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所有) 6,297.00 m ²	2,780.44 m ²	3,000.00 m ²	1,050.48 m ²	
	(借用) 1,291.00 m ²	寄宿舍・山荘	その他		
		0.00 m ²	757.08 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 5,978.51 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所有) 5,978.51 m ²	4,600.56 m ²	515.98 m ²	330.16 m ²	
(借用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舍・山荘	部室その他		
	531.81 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²		
東京都市大学 二子幼稚園	校地の内訳				
	(校地計) 1,881.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所有) 1,881.00 m ²	1,078.78 m ²	802.22 m ²	0.00 m ²	
	(借用) 0.00 m ²	寄宿舍・山荘	その他		
		0.00 m ²	0.00 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 1,168.35 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所有) 1,168.35 m ²	1,029.15 m ²	139.20 m ²	0.00 m ²	
(借用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舍・山荘	部室その他		
	0.00 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²		
A 学校(~)計	校地の内訳				
	(校地計) 334,294.04 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所有) 299,560.04 m ²	199,265.32 m ²	98,147.71 m ²	9,518.97 m ²	
	(借用) 34,734.00 m ²	寄宿舍・山荘	その他		
		0.00 m ²	27,362.04 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 158,331.72 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所有) 158,331.72 m ²	123,169.67 m ²	13,096.49 m ²	10,040.75 m ²	
(借用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舍・山荘	部室その他		
	793.71 m ²	0.00 m ²	11,231.10 m ²		

学校名	校地・校舎の状況		備考
B 東急自動車学校	土地の内訳		
	(土地計) 35,476.88 m ² (所有) 0.00 m ² (借用) 35,476.88 m ²		
	建物の内訳		
	(建物計) 3,465.18 m ² (所有) 3,465.18 m ² (借用) 0.00 m ²		
C 法人本部 (基本財産)	土地の内訳		
	(土地計) 34,396.12 m ² (所有) 18,109.26 m ² (借用) 16,286.86 m ²	・道玄坂 (所有) 278.41 m ² (借用) 163.86 m ² ・戸越 (所有) 503.33 m ² ・王禅寺 (所有) 8,975.00 m ² ・虹ヶ丘 (所有) 4,606.00 m ² ・野川 (所有) 1,985.52 m ² ・菅平 (所有) 1,761.00 m ² ・八ヶ岳 (借用) 16,123.00 m ²	
	建物の内訳		
	(建物計) 6,734.61 m ² (所有) 6,734.61 m ² (借用) 0.00 m ²	・八ヶ岳 2棟 (所有) 2,342.42 m ² ・虹ヶ丘 (所有) 26.88 m ² ・野川 (所有) 2,985.94 m ² ・菅平 (所有) 1,019.37 m ²	
	土地の内訳		
	運用土地 (土地計) 107,368.79 m ² (所有) 107,368.79 m ²	・大沼 (所有) 107,368.79 m ²	
D 法人本部 (その他)	建物の内訳		
	事業管理グループ管理建物 (建物計) 4,239.85 m ² (所有) 4,239.85 m ²	・五島育英会ビル	
総計(A~D計)	土地総計 : 511,535.83 m ² (所有) : 425,038.09 m ² (借用) : 86,497.74 m ²		
	建物総計 : 172,771.36 m ² (所有) : 172,771.36 m ²		

9 その他

当該年度の重要な契約

該当なし

係争事件の有無とその経過

該当なし

決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

該当なし

キャンパス等施設所在地一覧

学校法人五島育英会	理事長 安達 功
-----------	----------

法人本部 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル8階

東京都市大学 世田谷キャンパス 〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 工学研究科・工学部・知識工学部	学長 中村 英夫
横浜キャンパス 〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1 環境情報学研究科・環境情報学部	
等々力キャンパス 〒158-8586 東京都世田谷区等々力8-9-18 都市生活学部・人間科学部	
原子力研究所 〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971	
総合研究所 〒158-0082 東京都世田谷区等々力8-10-1	
渋谷サテライトクラス 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビルB1階 東京都市大学・早稲田大学 共同原子力専攻	

東京都市大学附属中学校・高等学校 〒157-8586 東京都世田谷区成城 1 - 1 3 - 1	校長 小野 正人
---	----------

東京都市大学等々力中学校・高等学校 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 8 - 1 0 - 1	校長 原田 豊
---	---------

東京都市大学塩尻高等学校 〒399-0703 長野県塩尻市広丘高出 2 0 8 1	校長 赤羽 利文
--	----------

東京都市大学附属小学校 〒157-0066 東京都世田谷区成城 1 - 1 2 - 1	校長 重永 睦夫
--	----------

東京都市大学二子幼稚園 〒158-0094 東京都世田谷区玉川 2 - 1 7 - 1 0	園長 波田野 久美子
--	------------

東急自動車学校 〒206-0035 東京都多摩市唐木田 3 - 6	校長 白石 明
--------------------------------------	---------

東京都市大学総合グラウンド 〒157-0077 東京都世田谷区鎌田 1 - 16 - 1	
---	--